

シルバー連合 ふくい

第62号

2024年10月

生きがいと 地域のニーズを 結びます
令和6年の取り組み



北陸新幹線開業記念イベントの誘導案内 公益社団法人 福井市シルバー人材センター

〒910-0005 福井市大手3丁目7番1号（福井県協ビル7階704号室）

TEL(0776)29-1195 FAX(0776)29-1197

ホームページアドレス <http://www.sjc.ne.jp/fukui/> E-mail fukui@sjc.ne.jp



会長あいさつ

公益社団法人 福井県シルバー人材センター連合 会長 中川 康正



現在、福井県内のシルバー人材センター事業は、16市町に15シルバー人材センターが設置され、約8,000名の会員があらゆる分野で活躍し、契約金額も約40億円と、全国的にも先進県と言われるまでに成長することができました。

さて、我が国におきましては、人口減少、少子高齢化が進展し、人生百年時代を迎えた、誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現が求められています。

そのような中、シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供するなど、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化に寄与しており、その役割は今後益々大きく、また、期待も大きなものとなっています。

しかしながら、シルバー人材センターを取り巻く環境は、新型コロナの影響により落ち込んだ会員数はまだコロナ前には戻らず、さらに昨年の10月1日から導入されたインボイス制度の問題や、フリーランス法の制定を踏まえた包括的契約方式への移行問題など、設立以来の大変革期を迎えている状況となっています。

今後におきましても、このような厳しい状況の中、シルバー人材センターに求められる期待に十分応えられるよう、これまで以上に県内すべてのシルバー人材センター及び行政・経済団体等との連携を密にし、積極的な事業展開を図ってまいりたいと思っております。

皆様方には、引き続き、ご支援ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

役員名簿

会 長	中川 康生	公益社団法人	福井市シルバー人材センター理事長
副 会 長	四谷 昌則	公益社団法人	勝山市シルバー人材センター理事長
常務理事	松川 隆典	公益社団法人	福井県シルバー人材センター連合事務局長
理 事	近藤 勉	公益社団法人	越前市シルバー人材センター理事長
理 事	山本 信英	公益社団法人	鯖江市シルバー人材センター理事長
理 事	五十嵐秀雄	公益社団法人	坂井市シルバー人材センター理事長
理 事	湊 伸一	公益社団法人	敦賀市シルバー人材センター理事長
理 事	松岡 正貴	公益社団法人	高浜町シルバー人材センター理事長
監 事	小野田理夫	公益社団法人	大野市シルバー人材センター理事長
監 事	吉田 正夫	公益社団法人	越前町シルバー人材センター理事長

新任理事長・事務局長紹介



公益社団法人
福井市シルバー人材センター
理事長 中川 康正



公益社団法人
若狭シルバー人材センター
理事長 坂下 憲治



公益社団法人
永平寺町シルバー人材センター
理事長 後藤 英治

今年度新たに理事長3名、
事務局長3名が就任されました。



公益社団法人
若狭シルバー人材センター
事務局長 河端 好美



公益社団法人
永平寺町シルバー人材センター
事務局長 家根 孝二



公益社団法人
勝山市シルバー人材センター
事務局長 牧下 正信

普及啓発促進月間中の取り組み

毎年、全国シルバー人材センター事業協会では、10月を「シルバー人材センター普及啓発月間」と定め、全国的な普及啓発活動を実施しています。

本年度もシルバーフェスタの開催をするなど積極的に普及啓発活動に取り組みました。

「ふくい元気・シルバーフェスタ 2024 in 高浜」

10月12日(土)ふくい元気・シルバーフェスタが高浜町にて初めて開催されました。

高浜町文化会館のメインホールでは、経験交流会、釈宗演についての講演、高浜七年祭のビデオ視聴、郷土芸能、会員アトラクションが催されました。

会館内では、県内シルバー人材センターの活動写真展示、来場した子どもたちを対象としてオリジナルコースターづくり、スマートボールコーナー、特産物販売や会員手作り作品の販売が行われました。

また、会館外ではお菓子の無料ふるまい、シルバー屋台村として県内シルバー人材センター役職員による焼きそば、おろしそば、焼き鳥、フランクフルト、焼き芋、ぜんざい等の屋台が立ち並び会場を盛り上げました。



中川会長によるあいさつ



知事表彰受ける美浜町SC前理事長



釈宗演顕彰会による講演



郷土芸能の披露



美しい大正琴の
音色



にぎわうシルバー屋台村



おいしく焼けました



活動紹介パネル



地元の特産物で賞味ください



特産物の販売



オリジナルコースターづくり



スマートボールであそぼう

「シルバーの日」の地域密着ボランティア

10月の第3土曜日は「シルバーの日」として、全国的に地域密着ボランティア活動等の普及啓発活動が展開されています。

本県では、10月19日(土)を中心に清掃や草取りのボランティア活動が全センターで行われ、約1,000人のシルバー人材センター会員等の参加がありました。



ボランティア活動中(越前町)

安全・適正就業強化月間の取り組み

7月1日から7月31日まで全国シルバー人材センター事業協会が「安全・適正就業強化月間」と定め全国的にさまざまな取り組みをしています。

当連合では、安全・適正就業の月間を中心にスローガンの募集、安全・適正就業促進大会の他、安全・適正就業委員による県内シルバー人材センターの就業現場（37ヶ所）のパトロールを実施しました。



安全・適正就業促進大会

7月24日、福井県国際交流会館 多目的ホールにおいて令和6年度安全・適正就業促進大会が開催され、県内センターから役職員・会員70名の参加がありました。

中川連合会長のあいさつに引き続き、「福井県スローガン」の表彰があり、その後、福井県シルバー人材センター連合 産業医で、やすとみ内科医院 院長 安富久記氏による「高齢者と健康」の講演、続いて、福井県警察本部交通部交通企画課 堀岡智和氏による「高齢者の交通事故防止対策について」の講演、続いて、合同会社 IKIGAI PLUS CEO 渡邊大輔氏による「草刈機作業で飛び石事故をゼロにする方法」について講演がありました。

最後に、四谷連合安全・適正就業委員会委員長が安全・適正就業宣言を行い、閉会となりました。



おめでとうございます



みんなで健康に

「全国スローガン」

安全は 無理せず あせらず 油断せず

「福井県スローガン」

おこたるな 仕事はじめての 危険予知



交通事故防止



飛び石事故をなくそう！



安全・適正就業強化パトロール

安全・適正就業強化月間（7月）に併せて、連合安全・適正就業委員会委員が全センターを対象に、パトロールを行いました。

主に屋外作業現場を中心に実施し、作業看板の設置状況、転倒防止、熱中症予防、刈払機での飛散防止対策、および切断事故防止を重点に指導を実施しました。



暑さ対策をとりながら安全就業

安全・適正就業の取り組み

公益社団法人 鯖江市シルバー人材センター



当センターでは、理事3名、会員7名で安全委員会を構成し、発生した事故の原因を分析するとともに、事故防止策として、会員研修会等での安全就業の徹底や、また、安全パトロールを行い、作業現場での指導啓発に努めています。

主な取り組みとしては、「安全ニュース」を発行し、ヒヤリハット事例や発生した事故事例の内容等を掲載し、情報共有および事故防止を図っています。

また、剪定、草刈り作業については、毎年、講習会を実施するとともに、野外作業においては、「安全就業確認票」に、会員自らが作業前、作業中の安全チェックを行うことを義務付け、1作業ごとに確認票の提出を求め、担当職員が内容を確認し、次の作業時の安全に活かしています。

今後も、就業中、就業途上の安全に向け、研修会、講習会による安全教育や作業現場、作業状況の確認を徹底し、「事故ゼロ」を目指して安全対策を進めてまいります。



会員研修会



剪定講習会

公益社団法人 福井県シルバー人材センター連合



福井県における刈払機による事故は、令和4年度27件、令和5年度24件発生しています。幸いにも、人身に係る事故は発生していませんが、賠償事故の約7割が刈払機によるものです。

このため、令和6年度は刈払機による事故発生状況や危険行為と安全作業方法などについての座学講習と刈払機メーカーの協力を仰ぎ、実機による実技講習を6回（8月末現在）行いました。

特に、実機は全シ協が推奨する上下二枚刃方式を実際に会員が触れて使ってみることを主眼として行いました。

まだまだ、上下二枚刃方式についての認知は難しい状況ですが、飛び石事故ゼロを目指して普及を促進していきたいと考えています。



事故事例の学習も大事



実際にやってみよう

令和6年度 通常総会



シルバー人材センター関係功労者表彰者の皆さん

令和6年6月26日（水）福井県織協ビル10Fホールにおいて、令和6年度通常総会が開催されました。

中川会長のあいさつに続き、長年シルバー人材センター事業に貢献いただいた功労者等の表彰を執り行いました。

来賓に杉本達治福井県知事代理 小野田謙一福井県産業労働部副部長並びに石川良国福井労働局長代理 諸井博之福井労働局職業安定部長をお迎えし、それぞれ祝辞をいただきました。

次に議長の選出が行われ、（公社）南越前町シルバー人材センターの井上理事長が選出され、議事に入りました。

【議 事】

- 第1号議案 令和5年度事業報告について
- 第2号議案 令和5年度決算報告について
監事監査報告

【報告事項】

- (1) 令和5年度補正予算について
- (2) 令和6年度事業計画について
- (3) 令和6年度収支予算について

全ての議案について全会一致で原案どおり可決承認されました。



中川会長によるあいさつ



井上議長進行による議事の様子

令和6年度 事業計画

福井県のシルバー人材センター事業は、改善の兆しが見られたものの、まだコロナ前の状況には及ばないなど厳しい状況が続いている。引き続き会員数の持続的拡大並びに就業機会の拡大に取り組むこととする。

令和6年度は、「安全・適正就業対策の推進」、「会員の拡大と就業機会の拡大」、「包括的契約方式への円滑な移行」を重点項目とし、各シルバー人材センターと一体となって、地域の期待に応えていくためにも、次の基本方針の事項を重点にそれぞれの役割と特性に応じた事業を展開する。

【目標数値】

会員数	8,493人	粗入会率	3.0%
契約金額	4,100百万円		

I 基本方針

- 1 会員拡大対策等の推進
- 2 「高齢者活用・現代世代雇用サポート事業」を活用した就業機会の拡大
- 3 「公益社団法人」としての事業展開とコンプライアンスの徹底
- 4 重篤事故ゼロを目指した「事故防止対策」と「適正就業ガイドライン」「高齢運転者等に係るガイドライン」に沿った事業運営
- 5 「高齢者活躍人材確保育成事業」の積極的な推進
- 6 新たな契約方式への円滑な移行に向けた指導、助言
- 7 シルバー事業のデジタル化の推進

II 基本方針に沿った事業の展開

- 1 会員の拡大
 - (1) イメージアップに向けた効果的な普及啓発活動の実施
 - (2) 高齢化する会員等に対する社会参加活動等の推進
 - (3) 入会促進対策の推進
- 2 事業の拡大対策

- (1) 多様な働き方の推進
- (2) 労働者派遣事業の実施
- (3) 職業紹介事業の実施
- (4) 就業開拓事業の推進
- (5) 需給調整事業の推進

- 3 安全就業対策と適正な契約の推進
 - (1) 安全就業の徹底（事故未然防止対策）
 - (2) 適正就業の徹底（法令順守）
 - (3) シルバー人材センターが開催する安全・適正就業講習会の支援
 - (4) 高齢会員の就業に関して情報提供を行うなど健康管理・健康確保に努める
- 4 交流研修の推進（役職員に対する研修）
- 5 未設置地域対策
- 6 組織の強化対策
 - (1) 関係機関との連携
 - (2) 指導・相談体制の確立
 - (3) 社会参加活動の推進
 - (4) 情報管理体制の強化
 - (5) 調査研究事業
 - (6) シルバー事業のデジタル化の推進
 - (7) 契約方法の変更
- 7 健全な財政基盤を確立
 - (1) 運営基盤の強化
 - (2) 自主財源の確保

III 高齢者活躍人材確保育成事業

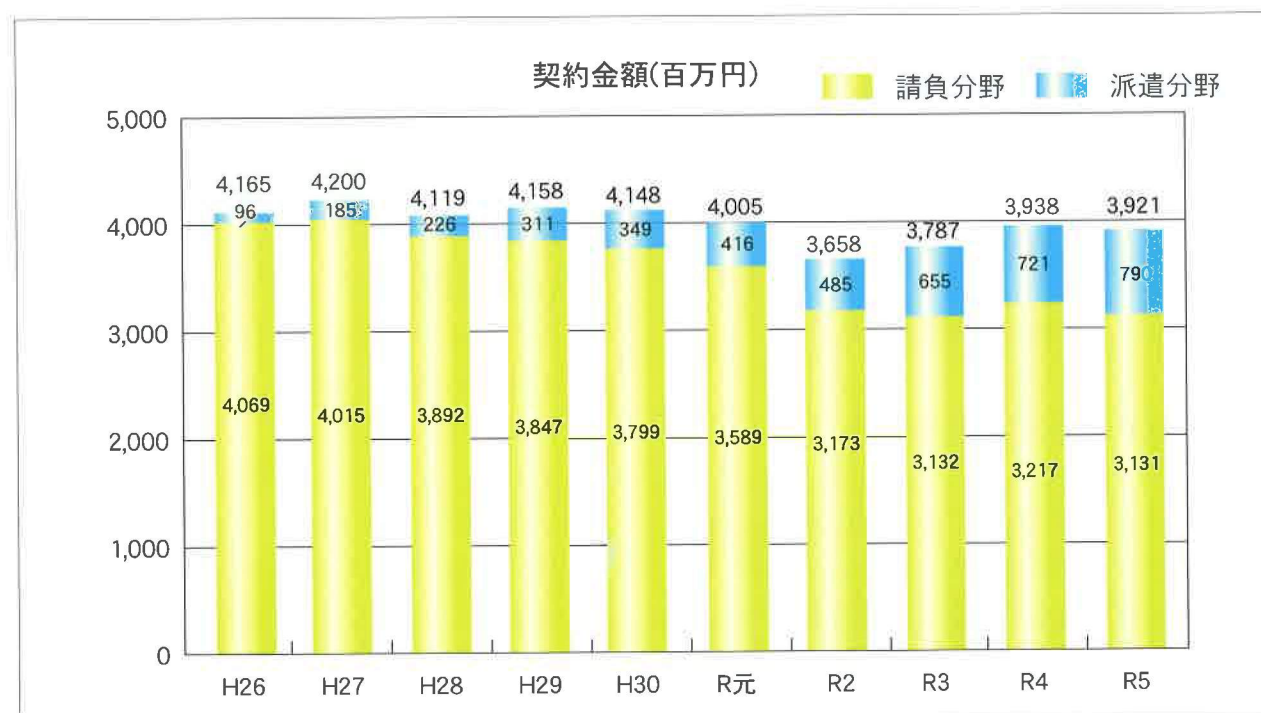
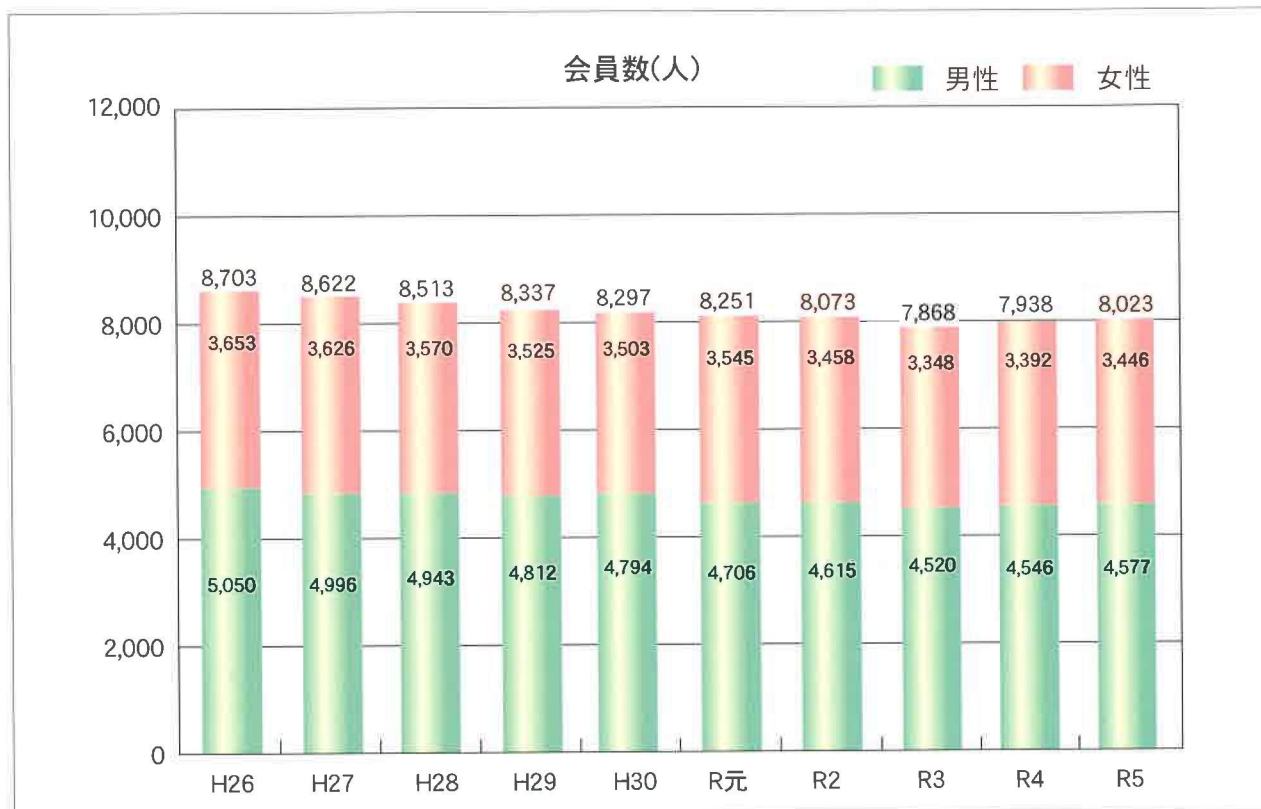
- 1 高齢者及び企業に対する積極的な周知・広報
- 2 就業体験の実施
シルバー人材センターでの就業に関心のある高齢者を対象に就業体験を実施
- 3 技能講習の実施
シルバー人材センターでの就業を希望している高齢者等を対象に希望する新たな分野で活躍することができるよう技能講習を実施
- 4 連絡会議の開催
- 5 事業目標の設定
 - (1) 新規入会会員数 209 名以上

令和5年度の状況

福井県内では、15のセンターが設置されており、未設置は池田町のみとなっています。

令和5年度末の会員数は8,023人で3年ぶりに8,000人を上回りました。

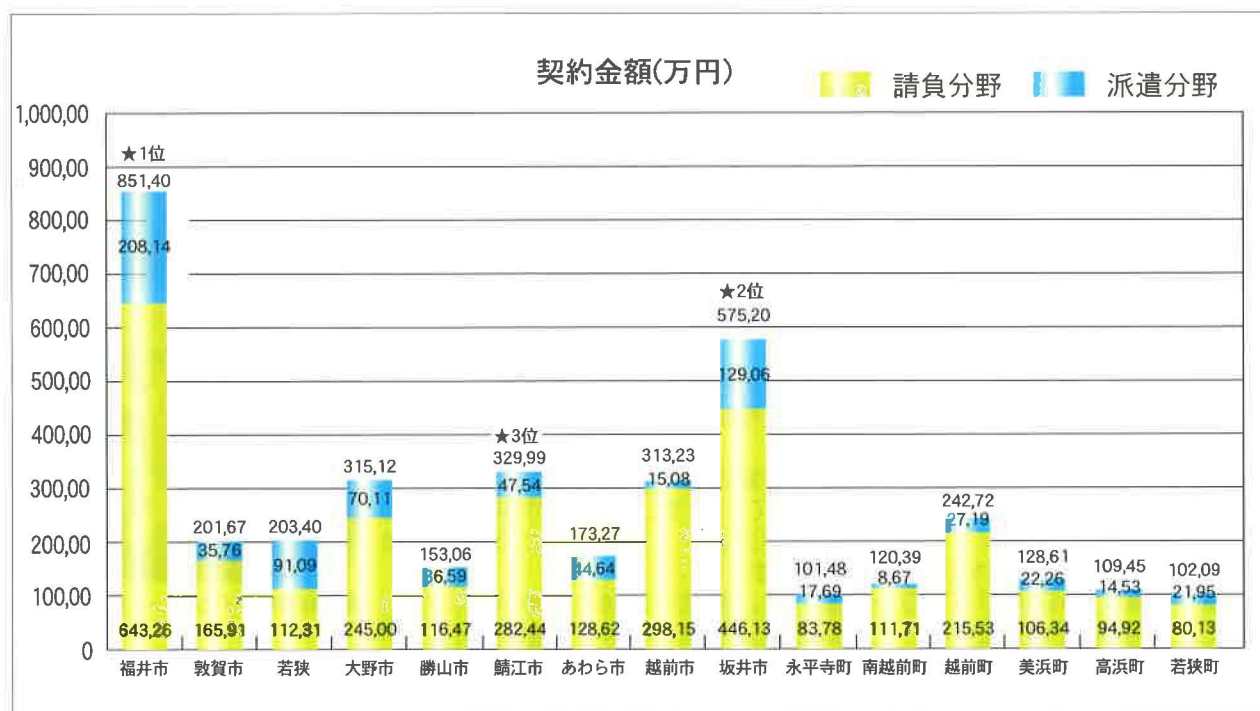
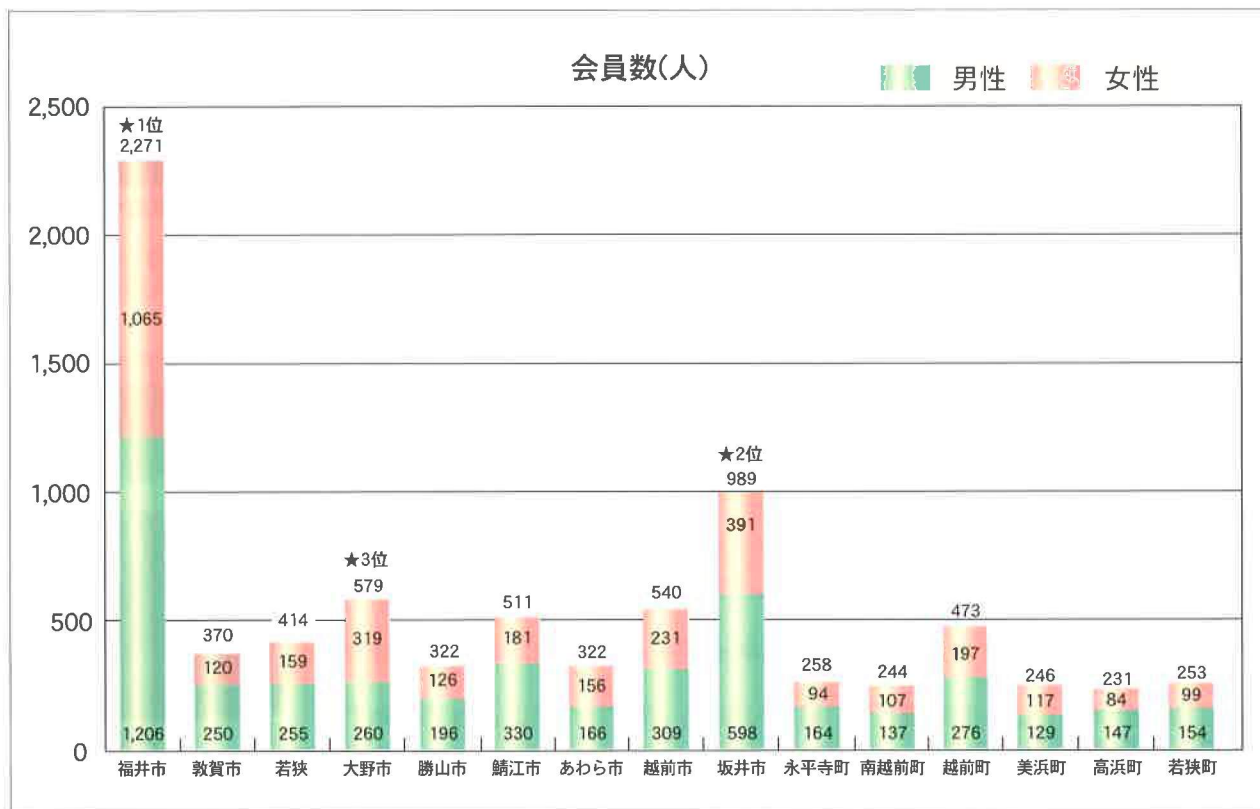
また、契約金額については、39億円と前年度に比べ0.4%の減少という結果になっています。請負分野で8,627万円減少（▲2.7%）となり、派遣分野については増加（9.6%）しています。



令和5年度センターの実績

福井県内15センターで会員数1位は福井市、2位坂井市、3位大野市、続いて越前市、鯖江市となっています。

契約金額でみると1位福井市、2位坂井市、3位鯖江市、続いて大野市、越前市の順となっており、会員数の多い所が実績も多くなっています。





シルバー人材センター 便り

1 公益社団法人 福井市シルバー人材センター

パネル展&おしごと相談会開催

去年まで1か所で開催していたパネル展ですが、今年はより大勢の方にシルバー人材センターを知ってもらえるよう、5月と8月に市内5か所でパネル展&おしごと相談会を全10回開催しました。

パネル展は人がよく集まるようなショッピングセンターや新幹線開業でにぎやかになった福井駅での開催で、大勢の方が立ち止まりパネルに目を向けてくれ、来場者数は延べ10回合計567名と大盛況でした。パネルは、会員の就業風景や、介護保険事業の紹介、互助会活動、講習会の風景など約30枚を展示し、パネルを見た人からは「シルバーは知っていたがあちらこちらで色々な仕事をしているのですね」「ひだまりの家は大きくて自然もあり気持ちよさそうですね」などと感想が聞かれ、シルバー人材センターの事業を知ってもらうよい機会になりました。

おしごと相談会には、一般の方も含めて合計113名が参加、役員・職員と一対一で相談会を実施しました。それぞれの要望をお聞きし、シルバー人材センターでの様々な働き方について知ってもらうことで、入会へ意欲をもってくれる方も多くおられました。

長い時間働くのは体力的に不安があるなあ・・・一日2時間くらいで仕事はないですか？



5月25日福井駅観光交流センターにて

2 公益社団法人 越前市シルバー人材センター

親子体験学習

当センターでは、普及啓発活動の一つとして、8月25日（日）に越前市みどりと自然の村太陽広場にて、親子体験学習を開催し、市内65名の方にご参加いただきました。

午前中は、かまどご飯炊き体験と森の探検（ネイチャーゲーム）、午後からは竹の水鉄砲作りを行いました。

かまどご飯炊き体験では、お米研ぎや、薪割りなど、子どもたちにとって初めての体験が多く、興味津々でした。

森の探検（ネイチャーゲーム）では、目を閉じて自然の中の音を聞いたり、森の中に隠した折紙のカマキリを大人チームと子どもチームに分かれてどちらが多く見つめられるか競争したりして、たくさん自然を感じることができました。

昼食には炊いたご飯に当センター会員が作った夏野菜カレーをたっぷりかけて食べ、「すごく美味しい!」と大好評でおかわりをする方もたくさんいらっしゃいました。

竹の水鉄砲作りでは、棒の大きさを調整しながら水の出方を確認し、完成した水鉄砲でびしょ濡れになるなど、親子で楽しい時間を過ごしました。



薪割り



森の探検（ネイチャーゲーム）

3 公益社団法人 鯖江市シルバー人材センター

放課後児童クラブ

当センターでは、事業の一つとして「放課後児童クラブ」を運営しています。当センターが指定管理者として運営している施設内で、放課後に約25名の児童をお預かりしています。

シルバー人材センターの会員が持つ豊富な経験と専門知識を活かし、さまざまな分野で子どもたちに学びの機会を提供しています。元教員や専門家たちが、学校の宿題からスポーツ、さらにはパソコンまで、多岐にわたる活動を通じて子どもたちの興味や能力を引き出しています。

特に人気を集めているのがパソコン教室です。家庭では触れる機会が少ないパソコンに、文字入力やお絵かき、ゲームを通じて楽しみながら触れることができるため、多くの児童が興味を持っています。ゲームを使った学習は、楽しくスキルを習得できるとともに、集団でのパソコン共有を通じて、順番待ちや譲り合いといった社会性も自然に学ぶことができます。

当センターでは、今後も本事業を通じて、子どもたちの豊かな育成に努めてまいります。また、地域の皆様のご支援とご協力を賜りながら、シルバー人材センターとして地域社会の使命・役割を果たせるよう尽力してまいります。



真剣な表情でパソコンに取り組む児童たち

4 公益社団法人 敦賀市シルバー人材センター

筆耕講習会の開催！

～目指せ！筆耕のプロフェッショナル～

当センターでは、賞状の全文書きや部分書き、封筒の宛名書き、他にも木札や家系図、過去帳など様々な毛筆書きの依頼を頂いております。その受注の大半を担っている会員さんに講師をお願いしまして月2回（全10回）で開催中の筆耕講習会の様子をご紹介します。

今回の講師である会員さんは、センターに入会して15年以上もの間、筆耕のお仕事でご活躍いただいております。その素晴らしい出来栄には職員一同、いつも頭が下がる思いです。その会員さんも今年で81歳を迎え、後継者問題が大きな課題であり、今回の講習会の開催に至りました。

第1回では、筆耕の心得と筆ペンの持ち方等を教えていただき、筆ペンに慣れるところから始めましたが、手が震えたり鉛筆持ちになってしまったりとかなり悪戦苦闘していました。先生から毎回、様々な課題が出され（写経278字など）皆さんとても一生懸命取り組んでおり、その成果は素晴らしく、受講者のひとは先生からお寺の短冊の毛筆書きのお仕事を指名される程に…早速受講者の就業に至り、後継者の育成の幸先の良い出だしとなりました!(^^)!

受講者の中には、既に就業している会員さんも参加しており更なるレベルアップを目指す姿は、参加者の刺激にもなり良い相乗効果となっているように感じます。

「はじめから上手な人はいない。上達するには何度も何度も書く、それに尽きる。」この先生のお言葉には、やはり15年間の重みを感じられ、受講者の心に響きます。

講習会は、まだ続きますが、最終的に賞状書きの全文書きまでチャレンジする予定となっています。賞状書きは、少々ハードルが高いかもしれませんが受講者の皆さんの頑張りと先生の熱意で講習会を盛り上げていただき、受講者の皆さんが筆耕のお仕事に就業できるよう、引き続きサポートしていきます。



第1回 筆耕講習会



集中して頑張る会員さん！

5 公益社団法人 若狭シルバー人材センター

わかさのひけつ？

ここ何年か、当センターでは、健康年齢を延ばすことを目標に、働くことを通じて生きがいを感じていただくことはもちろん、就業以外でもやりがいや喜びを感じる活動に力をいれています。

以前、カラオケの愛好会が40名ほどで活動していましたが10年ほど前に休止しており、復活を希望する会員を中心に、昨年の秋「カラオケサン倶楽部」として新たにスタートを切りました。

まちの駅・旭座(<https://www.obama-machinoeki.net/>)でカラオケ大会を開く、センターの催し物に出演する、地元の各高齢者施設に慰問に行く等、様々な活動をしており、この11月で一周年になります。

同世代でも若々しい人がシルバーで活動しているのが、シルバーで活躍しているから若々しいのが、おそらく自分自身がおおいに楽しんで積極的に動いているサン倶楽部のメンバーは両方だと思います。

※活動についてはX(旧ツイッター)にも載せていきます。<https://twitter.com/wakasaSC>



小浜市社会福祉協議会へカラオケ慰問



シルバー人材センター 便り

6 公益社団法人 大野市シルバー人材センター

結の心で日本一 世界に誇れるシルバーパワー

2023年度の独自事業の収入総額が全国一位となり、5年連続で日本一となりました。平成8年度の事業開始から今年で28年目を迎え、現在、18の事業を運営しています。当センターの独自事業は、「地域の特性を生かした事業を創り出し、地域のニーズの受け皿となること」を心がけてきました。

独自事業収入の約92%を占めているのが農業の六次産業化関連事業です。農作物の生産、食品加工、そしてそれらの流通・販売等を行う11事業で、就業する会員は、独自事業全体の約96%に及んでいます。

大野市は、豊かな自然とおいしい水、食に恵まれた、歴史・文化・伝統が息づく城下町です。市民の人柄は素朴で温かく互いを支え合い、助け合う心を大切に暮らしています。このような地域力、人間力をシルバー人材センター事業に活かした事業展開を行えたことが、「世界に誇れるシルバーパワー」を引き出すことに繋がったと考えます。

シルバー人材センターは、地域に深く根差した、創意ゆたかな自主的運動組織です。高齢者の持つ豊かな経験、知識、技能を生かし、持てる知恵の全てを地域のために提供し、生きがいを見つけ出せる場所であってほしいと願います。

魅力あるシルバー人材センターであるためには、高齢者の力を社会に活かす仕組み（シルバー事業）に磨きをかけ、高齢者が活躍できる環境を整えるために、関係者が一丸となりシルバー事業を前に進めることが大切ではないでしょうか。

独自事業は、「働く」生活を、つくり出し見つけ出していける場所。経験・技能・知恵を地域のために提供できる場所。生きがいを見つけ出せる場所。地域の大事な一員である自覚と誇りが身につく場所。自分なくてはならない存在だと実感できる場所。仲間意識と責任感が強くなる場所。

地域の良さを最大限に活かすことのできる独自事業は、シルバー人材センター事業が持つ「無限の可能性」を具現化することが出来るステージです。

大野・シルバー人材 独自収入5年連続日本一



大野市シルバー人材センターの独自事業収入が、5年連続で日本一となり、平成8年度の事業開始から今年で28年目を迎え、現在、18の事業を運営しています。当センターの独自事業は、「地域の特性を生かした事業を創り出し、地域のニーズの受け皿となること」を心がけてきました。

農作物直売所がけん引

6次化も奏功 知識と経験力に

大野市シルバー人材センターの独自事業収入が、5年連続で日本一となり、平成8年度の事業開始から今年で28年目を迎え、現在、18の事業を運営しています。当センターの独自事業は、「地域の特性を生かした事業を創り出し、地域のニーズの受け皿となること」を心がけてきました。

大野市シルバー人材センターの独自事業収入が、5年連続で日本一となり、平成8年度の事業開始から今年で28年目を迎え、現在、18の事業を運営しています。当センターの独自事業は、「地域の特性を生かした事業を創り出し、地域のニーズの受け皿となること」を心がけてきました。

7 公益社団法人 勝山市シルバー人材センター

オカリナ演奏に初挑戦!

当センターでは、65歳以上の高齢者を対象とした講習会（シルバーさろん）を実施しています。今年度初めての取り組みとして「オカリナ教室」を開催しました。オカリナサークルで活躍中の会員さんに講師になっていただき、オカリナの意味や音の出し方、手の位置など初心者を受講生に丁寧に教えていただきました。4回の教室でしたが、回を重ねる度に上達していく様子が伝わり、最終日には練習の成果（演奏）を披露してもらいました。

受講された方々も最初は不安もありましたが、やっていくうちに楽しくなり、家でも練習を重ねたそうです。

年齢に関係なく誰でも楽しめる音楽は魅力的で、これからも高齢者の生きがいと健康づくりの場を大切にしていきたいと思ひます。



オカリナ演奏の様子

8 公益社団法人 あわらしシルバー人材センター

独自事業の推進（80歳を超えても活躍できる環境整備）

会員が楽しさ、やりがい等を感じながら、参画することでセンターの活性化につながるるとともに、いくつになっても活躍できる就業機会の場として独自事業を推進していかなければいけないと取り組みを始めました。

坂井北部丘陵地の休耕地の一部をお借りして、令和6年4月から「シルバー農園」を開園し、今年は約2,500本のさつまいも「紅はるか」「紅あずま」「安納」「パープル」4種類を植え付けました。

9月からの収穫は良好で、10月に「うららん企画」に参画し、一般者による収穫祭を開催します。まだまだ収益はありませんが、会員同士が仕事の合間を見ての作業であり、将来の就業の機会や社会貢献の一端を担うことにつながればと楽しく活動をしています。

また、独自事業の発展として、女性会員の就業機会の拡大を目的とした「おばあちゃんの味工房」や「スイーツ開発」を核として、事業の発展を目指していきます。具体的には、センター「厨房」から発展させ、関係機関に出向き、「焼き芋」「さつまいもステック」「さつま芋toOO」など、販売を中心に宣伝活動を行っていきます。先ずは、シルバーフェスタ2024イン高浜でご披露いたします。



収穫体験の様子

9 公益社団法人 坂井市シルバー人材センター

すみのの会、枝豆栽培にチャレンジ！

当センターでは、令和5年度に女性会員の拡大を目的として、女性理事4名、会員2名の合計6名でプロジェクトチーム「すみのの会」を立ち上げました。

女性の就業の幅を広げるためには何が必要なのかを考え、県内の他センターへ見学に行き、介護事業や保育事業、食堂など様々な現状を伺い検討した結果、まずは自分たちが興味のある野菜作りを始めることにしました。

今年は当センターの独自事業である「剪定クズチップ化リサイクル場」の隣にある畑を利用し、初心者でも始めやすい、枝豆の栽培に挑戦しています。

チームの中には農作業の経験がない会員もありますが、経験者の話を聞きながら試行錯誤しつつ気温が高い最中ではありますが、写真からわかるように楽しんで作業に取り組んでいます。

9月下旬に収穫を予定しており、枝豆を使った料理の話に花が咲いています。また、直売市にも出品などを計画しております。

今後は、枝豆以外にも様々な野菜作りに取り組んでいきたいです。



すみのの会メンバーの皆さん

10 公益社団法人 越前町シルバー人材センター

会員バースデイ事業

当センターでは、令和6年4月より、会員が誕生日を迎える月にバースデイカードと粗品を進呈する新たな事業を始めました。

会員さんに、日頃のセンター活動を感謝するとともに、さらなる就業意欲を高め、退会会員を減らし、会員数の増加を目指すことを目的として事業に取り組んでいます。

バースデイカードには、地区担当職員が手書きでひとりひとりの会員にメッセージを書き、日頃の感謝を伝えます。

粗品は、季節毎に違う花の種を送れるように5種類の花を選びました。（ポピー・矢車草・キンセンカ・ネモフィラ・ももいろタンポポ）種の袋には、「お誕生日おめでとうございます。素敵なお花が咲きますように・・・」との言葉も添えられています。

会員さんからは、「ありがとう。この歳になってお祝いしてもらえるのは本当に嬉しい。シルバー人材センター・職員さんの気持ちが大変有難い。」など、感謝の言葉をたくさんいただいています。

検討委員会で意見を出し合い、何度も話し合いをして、苦労した時期もありましたが、会員が受け取った時のちょっぴり恥ずかしそうな顔やうれしそうな顔を見ると、職員も思わず笑顔になります。

会員も職員も笑顔になれるこの新事業を大切に続けていきたいと思ひます。



バースデイカードにお花の種を添えて



シルバー人材センター 便り

11 公益社団法人 南越前町シルバー人材センター

統合20周年記念式典が行われました

当センターは、平成の町村合併を機に、平成18年4月に今庄町・南条町・河野町の3地区センターが統合し「南越前町シルバー人材センター」として活動を始めました。

統合20周年を記念して令和6年6月19日(水)南越前文化会館において、記念式典と記念公演が行われました。式典では、井上理事長の式辞の後、岩倉町長、中川県連合会長をはじめ、来賓の方々よりご祝辞をいただきました。記念公演では、会員メンバーで構成される『ペンションライフ』によるバンド演奏と地元サークル『ピアースェオカリナ』によるオカリナ演奏が行われました。最後は、両グループによるコラボ演奏で会場は大いに盛り上がり、記念公演の幕を閉じました。

次の20年先に向け、高齢者が生き生きと「仲良く」「楽しく」「元氣よく」、南越前町の活性化に貢献できるよう努めてまいります。



記念公演の様子

12 公益社団法人 永平寺町シルバー人材センター

古代文字で夏休み漢字遊びを開催しました！

当センターでは、歴史、伝統文化を学ぶ継承活動の一環として、夏休み期間中児童クラブを利用している松岡小学校と上志比小学校の児童（主に高学年）を対象に、古代文字の漢字遊びを開催しました。

古代文字は、歴史的に古い順から「甲骨文字」「金文」「篆文」があり、当センターの会員が、漢字はどのようにして生まれたのか、現在の漢字になるまでの成り立ちや意味を絵付きで分かりやすく説明を行いました。

漢字の形は、人や動物、道具など、人の目で見たまを象形して作られています。元もとの漢字の原形がどうやってできたのか、どんなエピソードを含んでいるのか等々、古代文字と今の漢字を当てっこするゲーム形式やパズル等を用いながら遊びを通し、楽しく古代文字に触れてもらいました。

参加した子どもたちからは、「ゲームが楽しかった、またやりたい。」「古代文字は難しいが自分の名前が知れてうれしかった。」「今の漢字より古代文字の方が楽しい。」などといった感想をいただきました。子どもたちの感想文を読んで感動した会員は、「また機会があればいつでも漢字遊びをやりたい。」と意気込んでいました。



漢字合わせの様子

13 公益社団法人 美浜町シルバー人材センター

猛暑の熱中症対策・安全対策として

本年も猛烈な暑さが続いた夏、特に屋外作業をする会員の熱中症対策のために作業時間の制限など各センターでも対応されていることと思います。昨年当センターでは暑さ対策用品(ファン付きベストや携帯用小型扇風機、冷却用品等)を購入した方に補助をする制度を設けました。本年も暑さ対策用品の購入補助に加えて安全対策用品(ヘルメット、安全靴、手袋、フェイスガード、防護ズボン等)を購入した方への補助も新たに設けました。点数の制限はなく補助率は1/2とし、上限を設定しています。会員へは5月28日(通常総会)～9月30日を期限として行いましたが、昨年と同等数の申請となりました。

当センターでは作業中の事故、熱中症予防の対策として LINEと Smile to Smileのお知らせ欄で会員への注意喚起の発信をしています。安全就業は今後もより多くの会員へ意識付けしていけたらと思います。



申請時の添付写真

14 公益社団法人 若狭町シルバー人材センター

「安全就業かわら版」の発行

会員の安全・適正就業、就業事故の防止に向けて、令和6年度は、事故ゼロを目標に掲げ取り組んでいます。

その方策の一つとして、当センターでは毎月、「安全就業かわら版」を発行し会員へ配布しています。時期に応じた、安全就業内容や事故事例等を掲載し、安全情報の共有化、事故防止意識の向上に向けて取り組んでいます。

その効果もあり、今年度は8月末で事故ゼロを継続しています。これからも掲載内容を吟味し、安全就業の一助となる様に努めていきたいと考えています。



安全就業かわら版 令和6年7月、8月、9月発行分

15 公益社団法人 高浜町シルバー人材センター

みんなで楽しく“のびのび体操教室”

当センターでは健康推進事業の一環として、トレーニング指導士の三木講師をお招きし、「のびのび体操教室」を月一開催しております。本講座は“痛くない”、“つらくない”、“運動が苦手な方”でも参加していただけます。

主な内容は、テレビを見ながらでも行える簡単なストレッチを中心に、転倒防止にも役立つ筋力トレーニングも行っています。肩、肩甲骨周り、股関節、膝、アキレス腱などを中心に自分のペースで無理なくほぐしていただいたり、女性の参加者が多いことから、小顔効果のあるマッサージなども取り入れていただいています。三木講師の軽快なトークで1時間の教室はあっという間に終わります。

のびのび体操を通して、日常生活では気づくことが出来なかった、自身の苦手な動きや、不調な部位に気づくことができ、部位の不調の改善や対策を練ることも可能です。

その結果、日々の刺激、健康への意識向上、参加した会員からは、「ひざの痛みが軽くなった」「前回より柔軟性が増した」「友人を誘って参加します」との嬉しい意見があり、「楽しく」「継続して」行える体操教室として好評です。

参加費は無料で、毎回約20名で行っています。気心の知れたお仲間とワイワイ楽しい雰囲気です。のびのび体操終了後は施設内にあるカフェでもお話が尽きず、会員同士の交流や親睦をはかる機会作りにもなっております。年齢を重ねると気心の知れた仲間と定期的に集まる機会は少なくなりますが、体操教室は健康と仲間との楽しい時間の2つを人生に加えることができ、健康で楽しく長生きするためにとっても大切なものになっています。

今後も、事務局ではホームページ等を活用し、沢山の方にシルバー人材センターの事を知ってもらおうきっかけとなる講習会を案内していくとともに、会員の楽しみの一つになればと思います。

のびのび体操教室が今後の生活や健康増進に役立ち、高浜町の健康寿命を延ばす一助となれば幸いです。



講師から指導を受ける参加者



のびのび体操教室の様子

賛助会員紹介

当連合では、シルバー人材センター連合の事業目的に賛同いただき、事業にご協力をいただける、個人、企業、団体を賛助会員としてご加入いただいております。



Growth Hack
CleanPrintCenter Exceet

個人情報安全や耐震を備える
デジタルプリントセンター
webマーケティング
印刷関連サービス

〒919-0482 福井県坂井市春江町中庄 61-32
TEL : 050-1791-0764 (代表)
<https://exceet.co.jp/>

福井市内で貸会議室をお探しなら
9種類の会議室
大規模な講演会・展示会や小規模なセミナーまで

**WEB会議
にも対応**

福井商工会議所ビル

福井予約イ！ 予約センター 営業時間 9:00 ~ 22:00
☎ **0120-291411** 福井 貸室 検索



福井へ
中部へ
全国へ
情報発信!

(株)福井中日広告
福井市中央1丁目3-5 FUKUMACHI BLOCK 10階
TEL0776-28-8606



おかげさまで福井テレビは開局55周年

むすぶ未来へ **55**

福井テレビ

■本社 / 福井市問屋町3丁目410番地 TEL 0776-21-2233(代)
■支社 / 東京・大阪・金沢・嶺南

<https://www.fukui-tv.co.jp>



ホテルフジタ福井
THE GRAN YOURS FUKUI

〒910-0005 福井市大手 3 丁目 12-20
0776-27-8811



知りたいが
手の中に

福井新聞
D刊

QRコード

湯川 社会保険労務士法人
Labor and Social Security Attorney Corporation

代表社員 **湯川 渉**

特定社会保険労務士・労働安全衛生コンサルタント・行政書士

福井市手番1-12-23
TEL:0776-26-1395 FAX:0776-26-0197

aoi GROUP
New Power & New Life

AOIホールディングス株式会社

福井市二の宮4-44-1 TEL:0776-22-8100 <http://www.aolaol.co.jp>

浅田保険事務所

損害保険・生命保険代理店

〒918-8205 福井市北四ツ居2丁目2番9号101
TEL:0776-97-5202 FAX:0776-52-1788

調停ジャパン代理店

SIGN PRODUCTION

株式会社 アドプロ

〒918-8236 福井市和田中2-2901-2 TEL:0776-29-7390 FAX:0776-29-7389
〒912-0021 大野市中野55-59-2 TEL:0779-65-6676 FAX:0779-66-1759

各引出物・内祝用品・贈答用品
記念品・贈り物のデパート

シャディ つばた

松本本店 〒910-0017 福井市文京1丁目29-32 (松本小学校前)
☎ 0776(21)2346 FAX(21)2396
江守中店 〒918-8025 福井市江守中1-1004 ベル西1.5km 福井南警察署より100m
☎ 0776(33)6161 FAX(33)6162
つくし野店 〒910-0121 福井市定正町1303 ☎ 0776(55)2121 FAX(55)2122

白崎印刷株式会社

〒910-0843 福井市西開発3丁目715
TEL: 0776-53-6300 FAX: 0776-53-7068
E-mail: sprint@skyblue.ocn.ne.jp

福井県医療福祉専門学校
Fukui Medical Welfare College

〒910-0804 福井市高木中央3丁目2018
TEL:0776-52-5530 FAX: 0776-52-5531

「知」をつなぐ。
「未来」を創る。

福井県織協ビル

立体駐車場併設(24時間営業・収容台数196台)
〒910-0005 福井市大手3丁目7番1号
TEL 0776-22-1411(代表) 0776-22-1414(会議室専用)
FAX 0776-22-1412 <https://www.senkyobldg.or.jp>

環境品質。—— **創文堂印刷株式会社**

〒918-8231 福井市問屋町1丁目7番地
TEL:0776-22-1313(代) FAX:0776-25-1030

DAIWA 株式会社 大和印刷所

〒910-0017 福井市文京1-28-3
TEL:0776-22-2895 FAX:0776-22-2745

福井県栄養ケア・ステーション

お問合せ先
公益社団法人 福井県栄養士会
910-0004 福井市宝永3-10-16
共栄レジデンス TEL:0776-27-5999

福井産機販売株式会社

F.SANKI
www.fukui-sanki.com

本店 福井市問屋町2丁目44番地 TEL:(0776)21-5570
支店 大野市中井1丁目1508 TEL:(0779)66-3702
リース事業部 福井市問屋町2丁目44番地 TEL:(0776)21-5571
仮設レンタル部 福井市坂本新保町15字立込391 TEL:(0776)41-0709
フッティングSC 福井市前渡町17-2-2 TEL:(0776)41-7155

イベント・広告
テレビ番組
CM・VP

株式会社 ココロ・動画・映像制作
福井テレビ開発

本社 〒918-8231 福井市問屋町3丁目903 TEL:0776-26-2275
福井支社 〒914-0051 敦賀市本町2丁目7-13 TEL:0770-23-1619

HOC SIS LIVE OFFICE 株式会社ホクシス

ご見学 予約受付中!

QRコード

加入に関するお問い合わせは (公社) 福井県シルバー人材センター連合へお願いします。

元気なシルバーの力が、あなたの町で活躍しています。

一般作業分野

- 除草・草刈り
- 屋内外清掃
- 農作業（種まき、水やり、収穫など）
- 荷造、運搬
- 包装、梱包（封入・袋詰めなど）
- 調理作業（皿洗い、配膳など）
- チラシ・ビラ配り



サービス分野

- 家事サービス
（掃除・洗濯・買い物など家事全般、
ペットの世話など）
- 福祉サービス
（身の回りの世話、食事の介助、
通院の介助など）
- 育児サービス
（園児の送迎、登下校の付き添い、
保育・託児など）



技能分野

- 庭木などの剪定
- 障子・ふすま・網戸の張替え
- 大工仕事、ペンキ塗り
- 衣類のリフォーム
- 刃物研ぎ
- 門松・しめ縄づくり



事務分野

- 一般事務
- 経理事務
- 調査・集計事務
- 筆耕・宛名書き
- パソコンデータ入力



技術分野

- 家庭教師
- 学習教室の講師
- パソコン指導
- 自動車の運転



折衝外交分野

- 販売・店番
- 配達・集配
- 電気、ガスなどの検針
- アンケート調査



管理分野

- スポーツ施設管理
- 駐車（輪）場の管理
- 公園管理



お問い合わせは、あなたのまちのシルバー人材センターへ

公益社団法人
福井市シルバー人材センター
TEL(0776)27-0701

公益社団法人
越前市シルバー人材センター
TEL(0778)24-5530

公益社団法人
敦賀市シルバー人材センター
TEL(0770)24-1250

公益社団法人
鯖江市シルバー人材センター
TEL(0778)51-8765

公益社団法人
若狭シルバー人材センター
TEL(0770)56-5115

公益社団法人
大野市シルバー人材センター
TEL(0779)66-0069

公益社団法人
勝山市シルバー人材センター
TEL(0779)88-1881

公益社団法人
あわら市シルバー人材センター
TEL(0776)97-6088

公益社団法人
坂井市シルバー人材センター
TEL(0776)50-1350

公益社団法人
越前町シルバー人材センター
TEL(0778)34-1183

公益社団法人
南越前町シルバー人材センター
TEL(0778)47-3210

公益社団法人
永平寺町シルバー人材センター
TEL(0776)61-6100

公益社団法人
美浜町シルバー人材センター
TEL(0770)32-5144

公益社団法人
若狭町シルバー人材センター
TEL(0770)45-9125

公益社団法人
高浜町シルバー人材センター
TEL(0770)72-7030